

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	36301
事業名	札幌ドームアマチュア大会利用料金減免補_補助金					
評価担当課	所属名	ス)スポーツ部 施設課				
	課長名	井上 昭	担当者名	油井 泰斗	電話番号	011-211-3045
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	札幌ドームをアマチュアスポーツ大会で利用する機会を創出する。			
		長期	札幌ドームの設置目的であるスポーツの普及振興及び市民文化の向上等に寄与する。			
	取組内容	【目的】アマチュアスポーツの振興 【内容】札幌ドームで全道全市大会クラスのアマチュアスポーツ大会を開催する場合に、利用料金を減免することで開催支援を行う。当該利用料金の減免による指定管理者の減収相当額を市が補填補助する。				
	実施結果	年間3日間のアマチュアスポーツ大会の開催に係る利用料金の減収相当額を補助し、札幌ドームをアマチュアスポーツ大会で利用する機会を創出した。				
事業実施における工夫点	アマチュアスポーツ大会の開催に当たっては、その開催日程について、プロスポーツ、コンサート等との調整が必要となることから、札幌ドームの指定管理者に対して補助金を交付している。					
対象者	アマチュアスポーツ大会利用者	開始	平成22年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	札幌ドーム条例、札幌ドーム条例施行規則、札幌市補助金等の事務取扱に関する規程					
他都市の状況	同様の規模のドーム施設を持ち、公設民営で運営している都市は他にはない。					

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	24,690	23,000	23,000	25,000	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	0.0	0.0	0.0	0.4	
人件費	0	0	0	2,880	
計(事業費+人件費)	24,690	23,000	23,000	27,880	
事業費の内訳	令和3年度決算	補助金 R3決:23,000千円			
	令和4年度予算	補助金 R4予:25,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	(仮称)新コンサートモードでのコンサート開催日数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	0日間	0日間	0日間	2日間	
活動指標2	指標名	アマチュアスポーツ大会開催支援日数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	3日間	3日間	3日間	3日間	
成果指標1	指標名	週に1回スポーツをする人の割合(成人)			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	54.90%	65.00%	57.70%	65.00%	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	補助対象となるアマチュアスポーツ大会が実施された3日間で1,603人の利用者(来場者含む)があり、アマチュアスポーツ大会の普及振興に寄与した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	アマチュアスポーツ団体によって、減免後の83万円/日という利用料金は依然として高額であり、当該団体にこれ以上の額の利用料金を負担させる場合、大会の開催自体が困難となることが想定させるため、事業の規模は妥当と判断される。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	札幌ドームを管理運営する指定管理者に減免措置を実施させ、その実施状況を確認した上で当該減免による減収相当分を補助対象経費の上限として指定管理者に対し減収補填補助しており、適切な方法で実施した。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	A	アマチュアスポーツ大会の開催を支援したことで、札幌ドームをアマチュアスポーツ大会で利用したいというニーズに込えた。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	指定管理者においても同種の補助が実施されている現状を踏まえ、指定管理者の経営状況も見極めながら補助の在り方について検討していくが、一方、ファイターズの新球場移転に伴う影響についても考慮する必要があることから、長期的な札幌ドーム活用策の検討の中で精査していく。				
前回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影響で無観客開催となった大会もある中、本事業の補助により開催を支援したアマチュアスポーツ大会が実施された3日間で1,603人の利用者があり、アマチュアスポーツ大会の普及振興に寄与した。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善    ● 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 引続き開催支援日数の減収相当分を指定管理者に減収補填補助する。 なお、令和5年度は北海道日本ハムファイターズ本拠地移転により、アマチュアスポーツ大会の開催日数増を見込んでいることから、当該補助金の上限を10日間とする。			
	予算	● 拡充    ○ 現状維持    ○ 縮小    ○ その他 R4予:25,000千円 R5予:80,000千円		見直し効果額	55,000